

事業報告書

	NO	
事業名	第2回 NIST	事業主体 審判指導者トレセン
期 日	5月15日 (土)	開催地 WE B
参加者	26名 事業責任者 岡田 要	担当者 岡田 山下
テーマ	今年度の事業計画について	
	<p>◎ 開会あいさつ 【委員長、センター長】</p> <p>○6月の高総体が開催される見込みで進めていきたい。今後も健康に注意し、感染予防に努めてほしい。</p> <p>○コーチレポートの「走る」評価について、どう表現していくか、指導者一人一人が考え、確立してほしい。</p> <p>① 第1回合同研修会について 【岡田】</p> <p>○研修テーマ、スケジュールについて説明</p> <p>高総体 6/5, 6, 7, 8, 10, 11 すべての日を研修日とするが、夜の全体研修は1日目と2日目のみ (web)</p> <p>3日目以降は平日のため、担当審判員、担当インス、希望者で夜にweb研修。web研修の内容は高校新人と同様</p> <p>コロナ感染予防対策のため、会場でのフィードバックは行わない、弁当もなし。</p> <p>研修会なので、2級と3級セレクト全員に案内を出す予定。</p> <p>② 講義「戦術理解」 【太田】</p> <p>○戦術とは？ (各インストラクターが考える戦術とは?)</p> <p style="padding-left: 20px;">・チーム戦術 ・グループ戦術 ・個人戦術</p> <p>○映像を用いたの討議 (主審が戦術としてどう考えておく必要があるか)</p> <p>○強化審判員に質問</p> <p>Q1.戦術理解について意識していることは? Q2.戦術理解についてインストラクターに望むことは? Q3.戦術理解について疑問点は?</p> <p>○コーチングのポイント、フィードバックからフィードフォワードへの転換。進化する集団を目指して。</p> <p>③ コーチグループミーティング 【岡田・グループリーダー】</p> <p>○A~Dブレイクアウトルームにて実施</p> <p>⑦ その他</p> <p>○九州イントレは、長崎県は「チュータリング」で6、7、8月に開催。 【岡田】</p> <p>6月はweb研修、7、8月は対面型で開催予定。(20人ほど利用できる会議室必要)</p> <p>○高総体に参加するユース審判員は、高体連から委嘱状が出れば自校以外の会場も可の連絡有り。 【センター長】</p> <p>○大村市審判長山口様のご母堂様ご逝去 【高月】</p> <p>⑧ 閉会挨拶 【永田】</p> <p style="text-align: center;">◎その他事務連絡 (次回は6月12日を予定、WE B会議)</p>	
所感	<p>合同研修会については、方針の提示だけでなく、人・物の動きについても具体的に誰がどの段階で、どのように進めていくとよいか、関連付けて提案する必要がある。今回はその点の詰めが甘かった。今後(第2~4回)の担当者はその点も考慮して準備に入った方がよい。</p> <p>太田氏の講義は動画・アンケートの実施等、センター長の所感でもあったように年々洗練されてきている。参加者の「戦術」に対する考え方も進化したのではないだろうか。</p> <p>NIST終了後に、lineグループへの登録が次々になされていた。今後のアセッサー派遣に大いに活用してもらいたいと考えている。また、NIST終了後のリーダー会においては共有事項及び研修時期の確認ができた。こちらも軌道に乗っている。各グループリーダーの手腕に期待したい。</p> <p>今回のNISTでは郡市審判長として、初めて対馬より福菌審判長が参加された。また、4月校務で参加できなかった鈴木氏も参加された。今後も地道に参加依頼を続けて行く必要がある。</p>	
予算(案)	予 算	費 用
		責任者(岡田) 3,000
		講師謝金(太田) 5,000
		補助者謝金(山下) 2,000
	合計	合計 10,000
	-	
	報告日	2021/5/17